

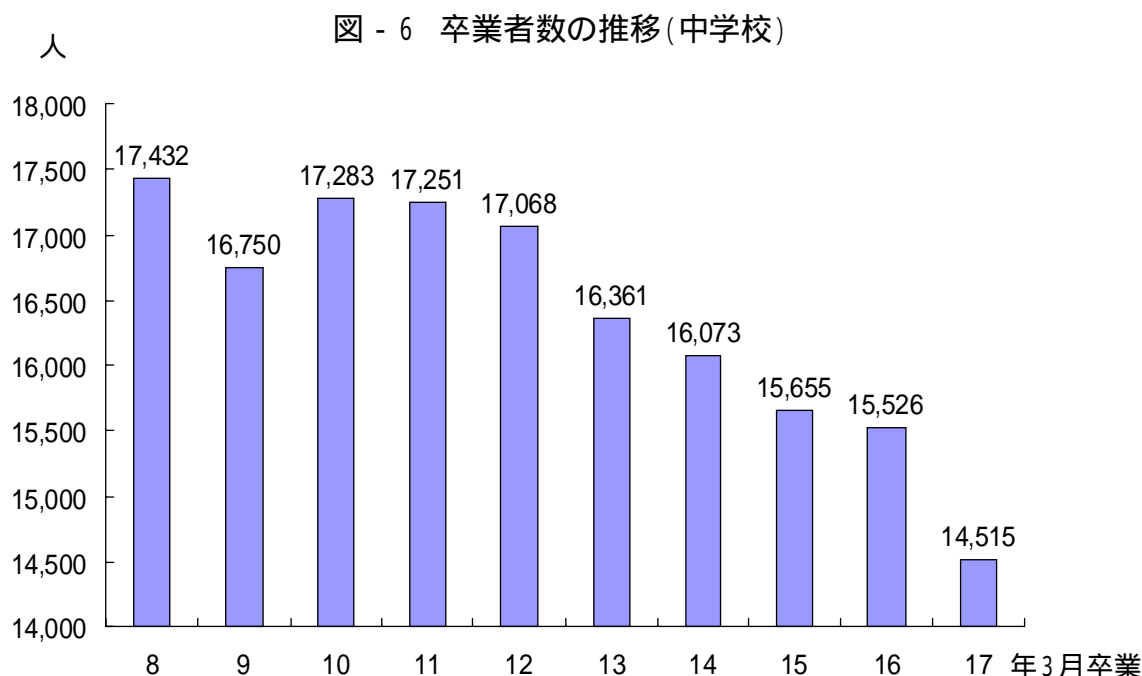
C 卒業後の状況調査

1. 中学校卒業生とその進路状況

(1) 卒業生数

平成17年3月の中学校卒業生数は14,515人(男子7,413人、女子7,102人)で、前年より1,011人(男子529人減、女子382人減)、6.5%減少しました。

卒業生を進路別にみると、高等学校等進学者(進学しながら就職している者を含む。以下同じ。)は14,252人(男子7,266人、女子6,986人)で、卒業生全体に占める割合は98.2%(前年98.1%)、専修学校(高等課程)進学者は3人(男子2人、女子1人)で0.0%(前年0.0%)、専修学校(一般課程)等入学者は0人で0.0%(前年0.0%)、公共職業能力開発施設等入学者は20人(男子18人、女子2人)で0.1%(前年0.3%)、就職者は74人(男子44人、女子30人)で0.5%(前年0.6%)、左記以外の者は160人(男子77人、女子83人)で1.1%(前年1.0%)、死亡・不詳は6人(男子6人)で0.0%(前年0.0%)となっています。



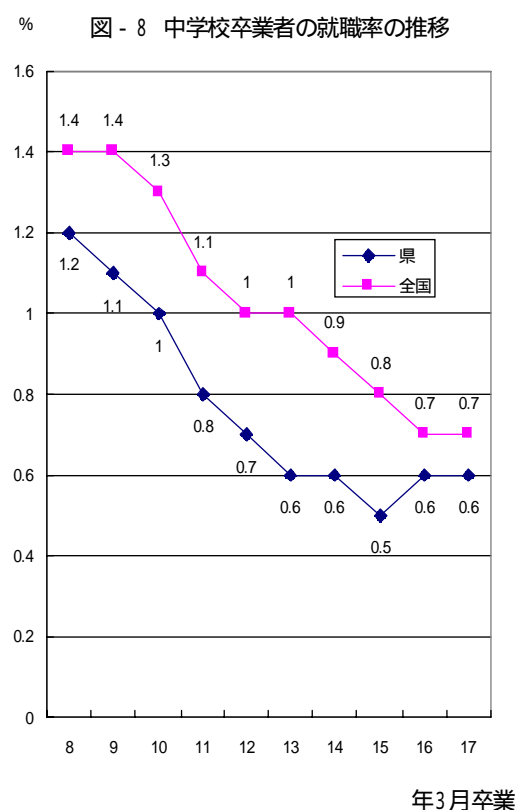
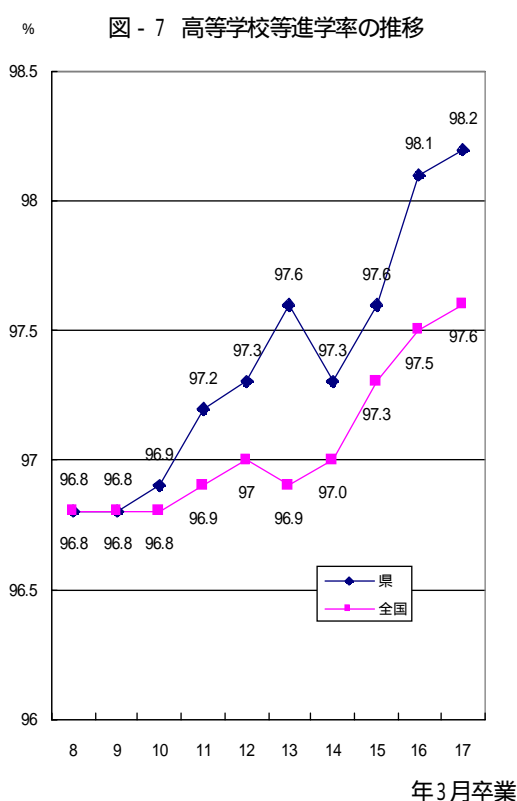
(2) 高等学校等進学者数

高等学校等進学者は14,252人(男子7,266人、女子6,986人)で、前年より985人減少(男子604人減、女子381人減)しました。高等学校等進学率(卒業生全体に占める高等学校等進学者の割合)は98.2%で、前年より0.1ポイント上昇しました。これを男女別にみると、男子は98.0%で前年より0.1ポイント上昇、女子は98.4%で前年と同率でした。

また、全国平均97.6%(男子97.3%、女子97.9%)と比べると、全体で0.6ポイント、男子で0.7ポイント、女子で0.5ポイントそれぞれ上回りました。高等学校通信制課程への進学者を除く高等学校等進学率は96.6%で、前年と同率でした。

高等学校等進学者の内訳をみると、高等学校の全日制課程 13,565人(高等学校等進学者全体の95.2%)、定時制課程 272人(同1.9%)、通信制課程 230人(同1.6%)、高等専門学校 80人(同0.6%)、盲・聾・養護学校の高等部 105人(同0.7%)となっています。また、これらのうち、他県への高等学校等進学者は 949人(男子523人、女子426人)で、高等学校等進学者全体の6.7%を占めています。

次に、高等学校等への入学志願者数(ただし、高等学校の別科、通信制課程および盲・聾・養護学校高等部別科を除く)は 14,086人(男子7,188人、女子6,898人)で、卒業生全体に占める割合(高等学校等進学志願率)は97.0%となり、前年より0.1ポイント低下しました。さらに、この入学志願者のうち実際に高等学校等へ進学した者(14,022人)の割合(入学率)は99.5%で、前年と同じでした。



(3) 専修学校(高等課程)進学者数

専修学校(高等課程)進学者は 3人(男子2人、女子1人)で、前年より1人増加(男子1人増、女子同数)しました。卒業生全体に占める割合は 0.0%で、前年と同率でした。

(4) 専修学校(一般課程)等入学者数

専修学校(一般課程)等への入学者は 0人で、前年より3人減少しました。

(5) 公共職業能力開発施設等入学者数

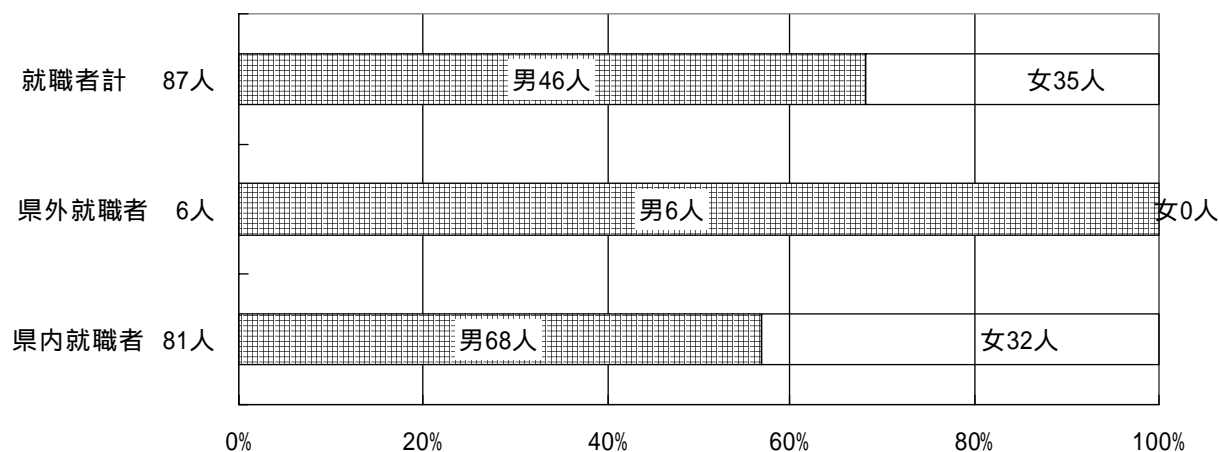
公共職業能力開発施設等への入学者は 20人(男子18人、女子2人)で、前年より26人減少(男子21人減、女子5人減)しました。卒業生全体に占める割合は0.1%で、前年より0.2ポイント低下しました。

(6)就 職 者 数

就職者 74人(男子44人、女子30人)に、高等学校等に進学しながら就職している者(高等学校等進学就職者) 13人(男子8人、女子5人)を加えた就職者総数は 87人(男子52人、女子35人)で、前年より13人減少(男子16人減、女子3人増)しました。

卒業生全体に占める割合(就職率)は0.6%(男子0.7%、女子0.5%)で、前年と同率(男子は0.1ポイント低下、女子は0.1ポイント上昇)でした。

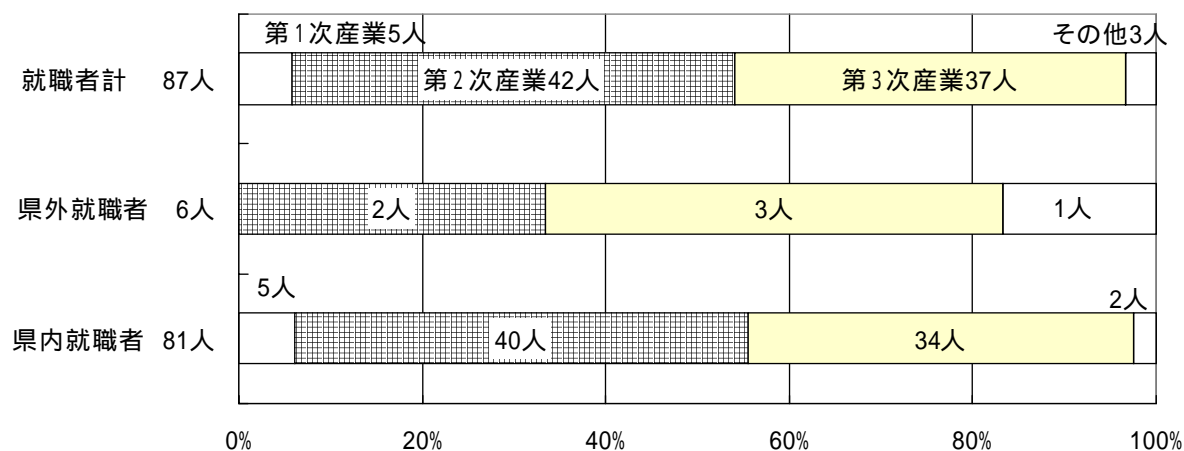
図 - 9 就職先別・男女別就職者数(中学校)



また、就職者のうち県内に就職した者は81人(男子46人、女子35人)、県外に就職した者は6人(男子6人)でした。県外就職率は6.9%となり、前年より4.1ポイント低下しました。

次に、就職者を産業別にみると、第1次産業に就職した者は5人で就職者全体に占める割合は5.7%(前年2.0%)、第2次産業に就職した者は42人で48.3%(同52.0%)、第3次産業に就職した者は37人で42.5%(同36.0%)等となっています。

図 - 10 産業別就職者数(中学校)



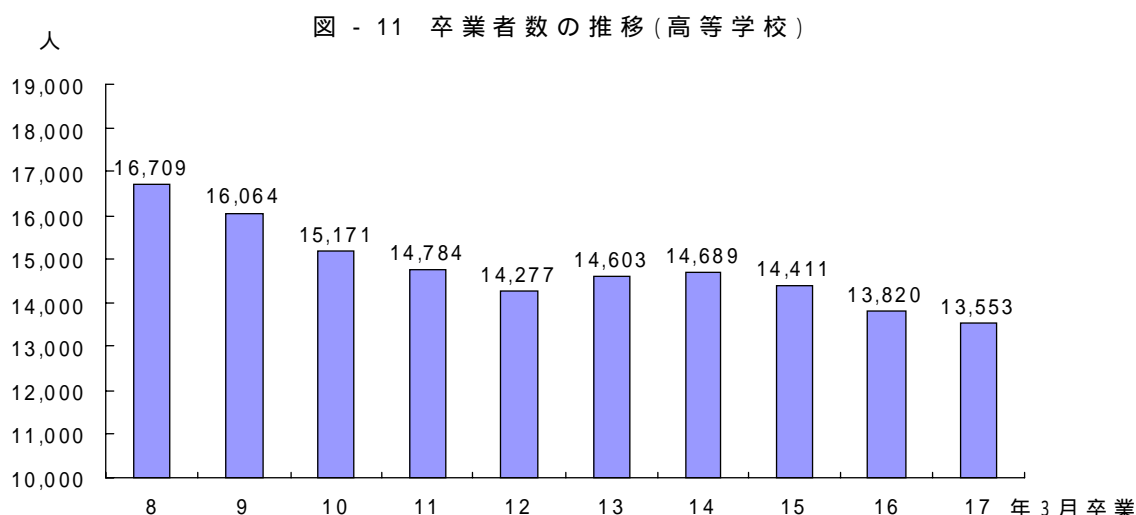
2. 高等学校卒業生とその進路状況

A 全日制・定時制課程

(1) 卒業生数

平成17年3月の高等学校卒業生数は13,553人(男子6,845人、女子6,708人)で、前年に比べ2,677人(男子1,955人減、女子722人減)、1.9%減少しました。

卒業生を進路別にみると、大学等進学者(進学しながら就職している者を含む。以下同じ。)は7,055人(男子3,497人、女子3,558人)で、卒業生全体に占める割合は52.1%(前年50.0%)、専修学校(専門課程)進学者は2,414人(男子1,048人、女子1,366人)で17.8%(前年18.3%)、専修学校(一般課程)等への入学者は639人(男子454人、女子185人)で4.7%(前年5.5%)、公共職業能力開発施設等入学者は112人(男子95人、女子17人)で0.8%(前年0.9%)、就職者は2,213人(男子1,255人、女子958人)で16.3%(前年15.5%)、一時的な仕事に就いた者は387人(男子127人、女子260人)で2.9%(前年3.1%)、左記以外の者は733人(男子369人、女子364人)で5.4%(前年6.8%)、死亡・不詳は0人(前年0人)となっています。なお、平成16年度からは、アルバイト、パートなど臨時的な収入を目的とする仕事に就いた者を、一時的な仕事に就いた者として、集計しています。



(2) 大学等進学者数

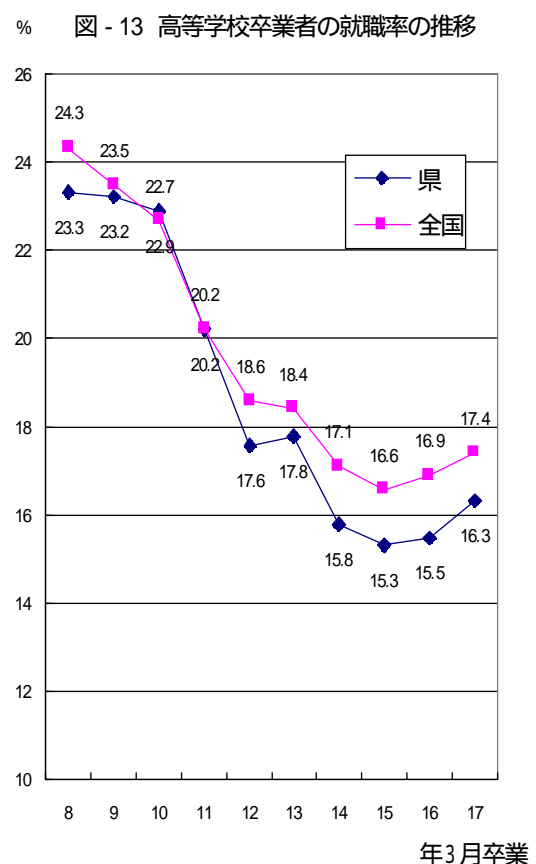
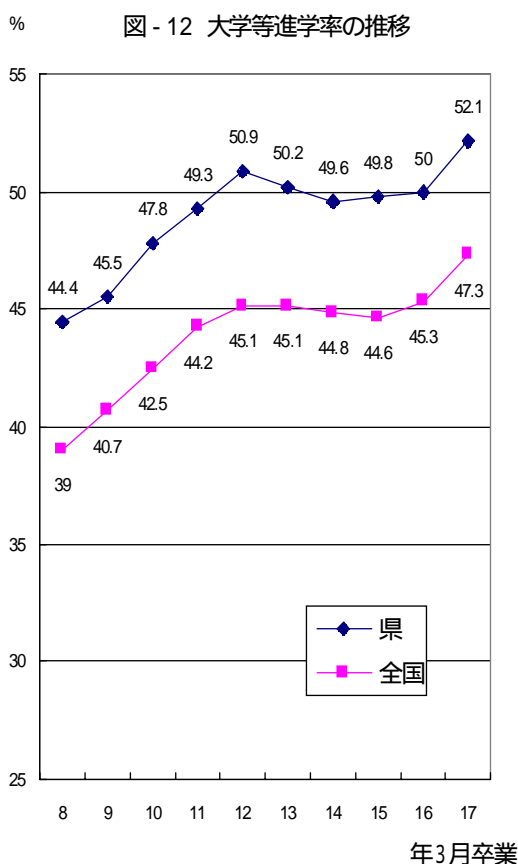
大学・短期大学等へ進学した者は7,055人(男子3,497人、女子3,558人)で、前年より1,500人増加(男子777人増、女子723人増)しました。大学等進学率(卒業生全体に占める大学等進学者の割合)は52.1%で、前年より2.1ポイント上昇しました。これを男女別にみると、男子は51.1%で前年より2.5ポイント上昇し、女子は53.0%で前年より1.6ポイント上昇しました。全国平均の47.3%(男子45.9%、女子48.6%)と比べると、全体で4.8ポイント、男子で5.2ポイント、女子で4.4ポイントそれぞれ上回りました。大学等進学率は、全国で9位(前年10位)に位置しています。

大学等進学率の全国順位		
第1位	京都府	58.4%
第2位	東京都	56.2%
第3位	広島県	55.1%
第4位	兵庫県	54.9%
第5位	愛知県	54.1%
第5位	奈良県	54.1%
第9位	滋賀県	52.1%
第43位	鹿児島	36.9%
第44位	北海道	36.4%
第45位	熊本	36.3%
第46位	岩手	34.4%
第47位	沖縄	31.1%

大学等進学者の内訳をみると、大学学部5,448人(進学者全体の77.2%)、短期大学本科1,604人(同22.7%)、大学・短期大学の通信教育部2人(同0.0%)、高等学校専攻科1人(0.0%)となっています。

また、これを男女別にみると、男子では大学学部への進学者が3,238人で、大学等進学者全体の92.6%、短期大学本科への進学者が257人で7.3%、女子では大学学部への進学者が2,210人で62.1%、短期大学本科への進学者が1,347人で37.9%となっています。

卒業者のうち大学学部・短期大学本科への入学志願者は、大学学部が6,363人(男子3,867人、女子2,496人)、短期大学本科が1,653人(男子267人、女子1,386人)の合計8,016人(男子4,134人、女子3,882人)で、入学志願率は59.1%となりました。そのうち、実際にその学校へ入学した者の率(入学率)は、大学学部が85.6%、短期大学本科が97.0%となっています。



(3) 専修学校(専門課程)進学者数

専修学校(専門課程)進学者は2,414人(男子1,048人、女子1,366人)で、前年より116人減少(男子109人減、女子7人減)しました。卒業者全体に占める割合は17.8%で、前年より0.5ポイント低下しました。

(4) 専修学校(一般課程)等入学者数

専修学校(一般課程)等への入学者は639人(男子454人、女子185人)で、前年より123人減少(男子90人減、女子33人減)しました。卒業者全体に占める割合は4.7%で、前年より0.8ポイント低下しました。

専修学校(一般課程等)

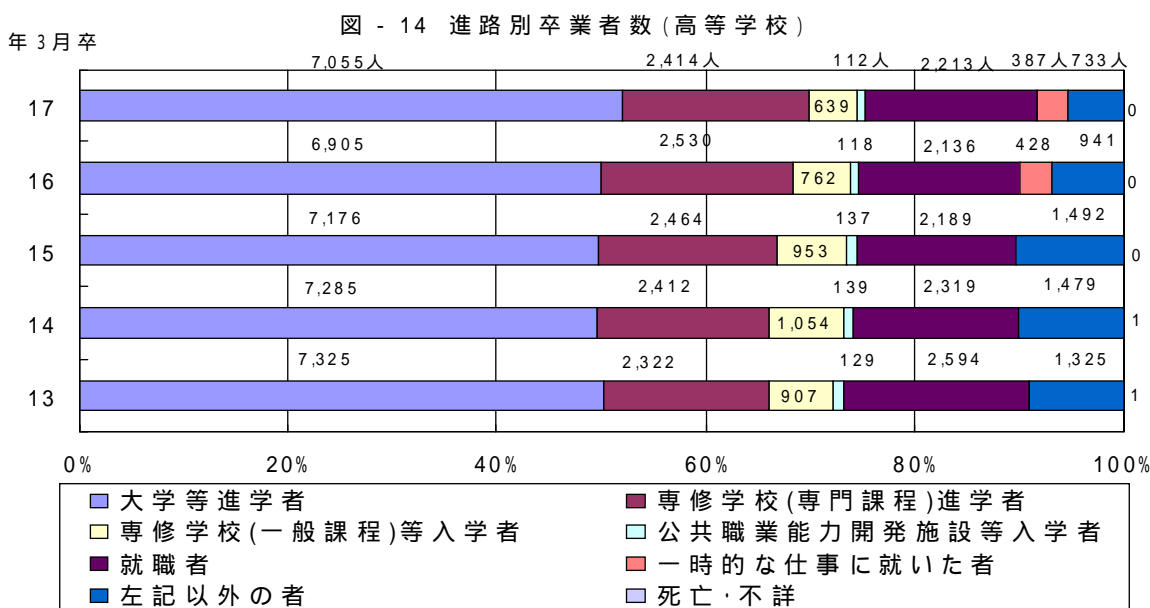
専修学校(一般課程等)への入学者は 59人(男子39人、女子20人)で、前年より13人増加(男子6人増、女子7人増)しました。卒業生全体に占める割合は0.4%で、前年より0.1ポイント上昇しました。

各種学校

各種学校への入学者は580人(男子415人、女子165人)で、前年より136人減少(男子96人減、女子40人減)しました。卒業生全体に占める割合は4.3%で、前年より0.9ポイント低下しました。

(5)公共職業能力開発施設等入学者数

公共職業訓練施設等への入学者は 112人(男子95人、女子17人)で、前年より6人減少(男子1人減、女子5人減)しました。卒業生全体に占める割合は0.8%で、前年より0.1ポイント低下しました。



(6)就職者数

就職者 2,213人(男子1,255人、女子958人)に、大学等へ進学しながら就職している者0人、専修学校(専門課程)へ進学しながら就職している者0人、専修学校(一般課程)等へ入学しながら就職している者0人および公共職業能力開発施設等へ入学しながら就職している者0人を加えた就職者総数は2,213人で、前年より77人増加(男子26人増、女子51人増)しました。

就職率は16.3%(男子18.3%、女子14.3%)で前年より0.8ポイント上昇しました。全国平均の17.4%(男子19.8%、女子14.9%)と比べると、全体で1.1ポイント下回りました。就職率は、全国で35位(前年34位)に位置しています。

就職率の全国順位		
第1位	秋田	31.9%
第2位	宮崎	30.8%
第3位	佐賀	30.7%
第4位	岩手	29.9%
第5位	福島	28.9%
第35位	滋賀県	16.3%
第43位	大阪府	11.7%
第44位	奈良県	10.5%
第45位	京都府	9.7%
第46位	神奈川県	9.0%
第47位	東京都	7.0%

産業別就職者数

産業別に就職者数をみると、製造業 1,292人(就職者全体に占める割合58.4%)、卸売・

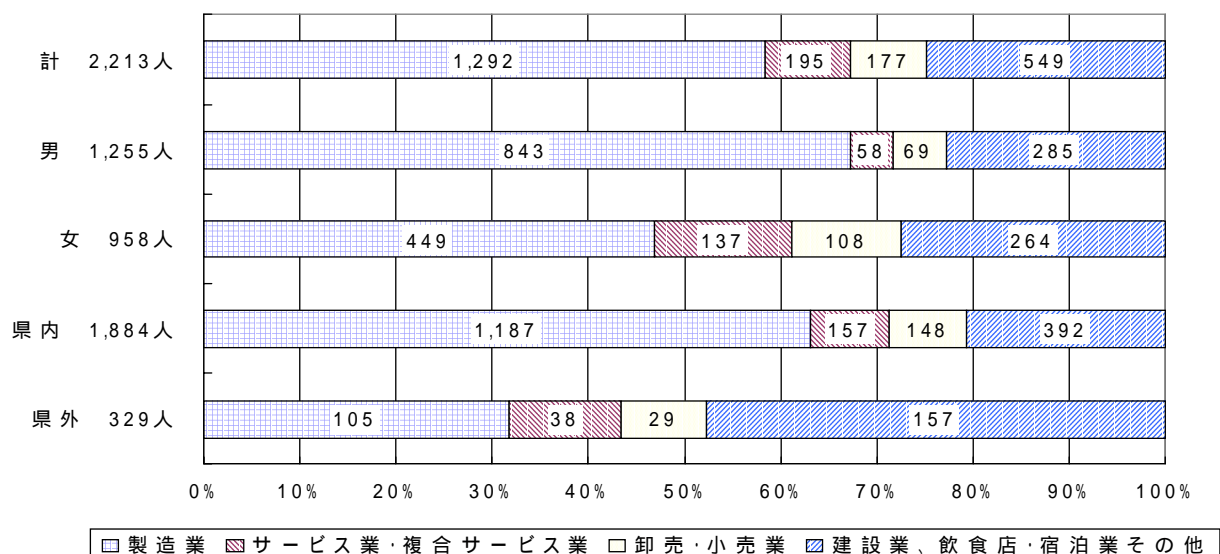
小売業177人(同8.0%)、サービス業159人(同7.2%)、飲食店、宿泊業138人(同6.2%)、医療、福祉101人(同4.6%)、建設業99人(同4.5%)、運輸業81人(同3.7%)、公務60人(同2.7%)などが主なものとなっています。

次に、男女別にみると、男子では製造業67.2%、建設業7.0%、卸売・小売業6.9%などとなっています。これに対し、女子では製造業46.9%、サービス業11.8%、卸売・小売業11.3%となっており、男子と比べサービス業、卸売・小売業の比率が大きくなっています。

さらに、県内・県外別にみると、県内では本県の産業構造の特徴を反映し、製造業が63.0%と6割以上を占め、次いで、卸売・小売業が7.9%、サービス業が6.6%順となっています。

これに対し、県外では製造業が31.9%、運輸業が12.2%、サービス業が10.3%となっており、製造業の割合は県外では低くなっています。

図 - 15 産業別就職者数(高等学校)



職業別就職者数

職業別に就職者数をみると、生産工程・労務作業者1,312(就職者全体に占める割合59.3%)、サービス職業従事者345人(同15.6%)、事務従事者197人(同8.9%)、販売従事者126人(同5.7%)などが主なものとなっています。

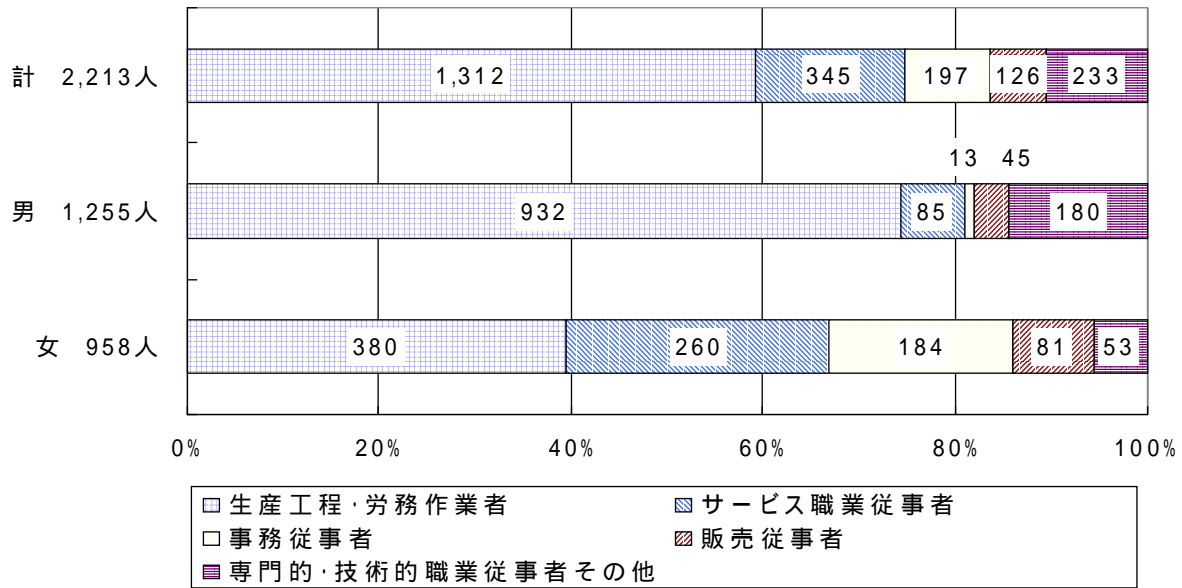
また、このうち最も多い生産工程・労務作業者の内訳をみると、製造・制作作業者1,227人(構成比93.5%)、採掘・建設・労務作業者71人(同5.4%)、定置機関運転・建設機械運転・電気作業者14人(同1.1%)となっています。

就職先の都道府県別就職者数

就職者のうち県内に就職した者は1,884人(男子1,018人、女子866人)で、就職者全体の85.1%(男子81.1%、女子90.4%)を占めており、前年より0.6ポイント上昇しました。また、県外に就職した者は329人(男子207人、女子122人)で、就職者全体の14.9%(男子16.5%、女子12.7%)となっています。

なお、県外の主な就職先は京都府117人、大阪府103人、愛知県25人、東京都24人の順となっています。

図 - 16 職業別就職者数(高等学校)



B 通信制課程

平成16年度間の卒業生数は347人(男子186人、女子161人)で、前年度間より9人増加しました。卒業生の進路別内訳は、大学等進学者 41人(男子24人、女子17人)(卒業生全体に占める割合は11.8%)、専修学校(専門課程)進学者 46人(男子29人、女子17人)(同13.3%)、専修学校(一般課程)等入学者0人、公共職業能力開発施設等入学者2人(男子2人)(同0.6%)、就職者63人(男子39人、女子24人)(同18.2%)、左記以外の者 195人(男子92人、女子103人)(同56.2%)、死亡・不詳の者0人となっています。

3. 盲・聾・養護学校卒業生とその進路状況

A 中 学 部

平成17年3月の卒業生数は盲学校 4人(男子3人、女子1人)、聾学校3人(男子2人、女子1人)、養護学校79人(男子51人、女子28人)の合計86人で、前年より15人減少しました。卒業生の進路別内訳は、高等学校等進学者86人(男子56人、女子30人)となっています。主な進学先は盲・聾・養護学校高等部です。

B 高 等 部

平成17年3月の卒業生数は盲学校5人(男子4人、女子1人)、聾学校7人(男子4人、女子3人)、養護学校148人(男子97人、女子51人)の合計160人で、前年より17人増加しました。卒業生の進路別内訳は、大学等進学者6人(男子2人、女子4人)(卒業生全体に占める割合3.8%)、専修学校(専門課程)進学者1人(男子1人)(同0.6%)公共職業能力開発施設等入学者5人(男子5人)(同3.1%)、就職者 24人(男子16人、女子8人)(同15.0%)、左記以外の者 124人(男子81人、女子43人)(同77.5%)となっています。